

研修名 人権擁護研修Ⅰ（基礎）〔北部〕

平成27年7月3日（金）13:30～16:00

講演「相談現場から見た児童虐待の実態」

講師 篠塚 眞澄 氏



## 1 繰り返される虐待事件の報道

- 1) 宮津事件（H22）
  - ① フォローケースが居所を移動した場合の情報共有
  - ② 虐待が疑われる状況の通告と安全確認の徹底
- 2) 宇治事件（H23）
  - ① 要対協で支援対象リストの作成と情報の共有
  - ② 適切なリスクアセスメントの実施と援助方針の作成
- 3) 横浜女児虐待事件（H24）
  - ① 不就学児童の居所の把握と支援情報の共有と支援の徹底
  - ② 関係機関で、各種不審情報の集約と安全確認の徹底
  - ③ 広域（関東⇒全国レベル）でデータベース作成（可能性の模索）
- 4) 厚木事件（H26）
  - ① 不明児童の情報が共有できていなかった
  - ② 関係機関が長年放置した

## 2 児童の人権

- 1) 子どもの人権とその歴史
  - ① 4つの基本原則
    - ・差別禁止原則
    - ・最善の利益原則
    - ・子どもの参加原則（意見表明権）
    - ・生存と発達に関する権利

## 3 児童虐待とは

- 1) 身体的虐待
- 2) 性的虐待
- 3) ネグレクト
- 4) 心理的虐待



#### 4 児童虐待対応の仕組み

- 1) 児童相談所の機能
  - ① 市町村援助機能
  - ② 相談機能
  - ③ 一時保護機能
  - ④ 措置機能
- 2) 民法上の権限
- 3) 児童相談所で相談できること
  - ① 療育相談
  - ② 保健相談
  - ③ 障害相談
  - ④ 非行相談
  - ⑤ 育成相談
  - ⑥ その他の相談



#### 5 保育士の役割

- 1) 未然防止の心がけ
- 2) 児童虐待の発見、通告
- 3) 児童相談所、市子育て支援課の調査への協力
- 4) 個別ケース会議への参加
- 5) 地元での見守り、子育て支援

#### 6 保育士の見守りポイント

- 1) 心身の状況や発達の様子について日常的に観察し確認する
- 2) 登園から降園までの児童、保護者の様子、身体測定、個別面接、家庭訪問を行い、児童と保護者の様子を観察する
- 3) 無断欠席が続くなど不自然な欠席をしていないか、欠席の理由を確認する
- 4) 給食や昼食時に異常な様子（食べるように食べるなど）がないか観察する
- 5) 日常的な見守りが「監視」と受け取られることがないように、対象ケースとの関係を築き、子育てに関する助言や母親への寄り添い支援などを行う

#### 7 感想

児童相談所の仕組みや役割を正しく理解した上で、市町村とも連携していくことが大事だと改めて思いました。保育士の役割をきちんと把握し日々の保育をしていきたいと思えます。

( 記録 花園保育園 勝田 麻未 )